

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 芸術 科目 音楽Ⅱ

教科：芸術 科目：音楽Ⅱ 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 A組～F組

使用教科書：（教育出版「Tutti+2」）

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 音楽Ⅱ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創					
1 学 期	○楽典 【知識及び技能】 音程、音階、和音、コードなどの理論について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚、それらの特性が生み出す雰囲気を感じ取る。 【学びに向かう力、人間性等】 毎授業において自己を振り返り、意欲的に学習に取り組む。	・教科書 ・五線譜 ・一人1台端末 等			○	【知識及び技能】 音楽理論について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽を形づくっている要素を知覚、それらの特性が生み出す雰囲気を感じ取っている。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽理論に興味をもち、主体的に取り組もうとしている。				15
	○創作 【知識及び技能】 曲にふさわしいコードを理解し、表現する技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 音程やリズムの関わりや楽器の音色について知覚し、音楽表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 毎授業において自己を振り返り、意欲的に学習に取り組む。				○	【知識及び技能】 創意工夫を生かした表現をするために必要な技能を身に付け、表現している。 【思考力、判断力、表現力等】 音色、リズム、速度、旋律を知覚し、表現の意図をもっている。 【学びに向かう力、人間性等】 曲想と音色との関わりや調和を意識して表現することに興味をもち、主体的に取り組もうとしている。				10
2 学 期	○歌唱 【知識及び技能】 楽曲の旋律、歌詞、発音などを覚え、ふさわしい発音を身に付けるとともに、工夫した音楽表現で歌唱する。 【思考力、判断力、表現力等】 楽曲の背景を理解し、演奏する曲について思いや意図をもって発音や歌い方の工夫をする。 【学びに向かう力、人間性等】 毎授業における練習で自らの良い点や改善点を把握し、発表に向けてどのような練習をすれば良いか計画を立てて活動する。	・教科書 ・プログラムノートの作成 ・アンサンブル演習（必要に応じて） ・一人1台端末 等	○			【知識・技能】 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な発音、発音を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力】 楽曲の背景を理解し、歌うときにどのように工夫すれば良いか思いや意図をもって表現を創意工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に練習に取り組もうとしている。自己の学習を振り返り、練習計画を立てて活動している。				17
	○ギター弾き歌い 【知識及び技能】 曲の旋律および歌詞について知るとともに、コードを用いた弾き歌いをする技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 演奏する曲について思いや意図をもってストロークやテンポ、歌い方の工夫をする。 【学びに向かう力、人間性等】 毎授業における練習で自らの良い点や改善点を把握し、発表に向けてどのような練習をすれば良いか計画を立てて活動する。	・楽曲紹介 ・プログラムノートの作成 ・アンサンブル演習（必要に応じて） ・一人1台端末 等			○	【知識・技能】 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱や楽器で表現している。 【思考力・判断力・表現力】 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、自己のイメージをもって歌唱や楽器、創作の表現を創意工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的・協働的に練習に取り組もうとしている。自己の学習を振り返り、どのように練習すればよいかを考えて活動している。				11
3 学 期	○創作 【知識及び技能】 現代の音楽作品について、作曲家の思いや音のイメージを表すために用いた様々な技法や個々の作曲様式について理解する。 音楽表現を創意工夫する。 【思考力、判断力、表現力】 音楽を形づくっている要素を用いて自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 毎授業において自己を振り返り、意欲的に学習に取り組む。	・楽曲紹介 ・プログラムノートの作成 ・アンサンブル演習（必要に応じて） ・一人1台端末 等			○	【知識及び技能】 作曲家の思いや音のイメージを表すために用いた様々な技法や個々の作曲様式について理解し、創意工夫を生かした表現をしている。 【思考力、判断力、表現力】 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが作品の音楽構造の特徴や美しさにどのように反映されているのかについて感受し、自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 毎授業において自己を振り返り、意欲的に学習に取り組む。				17

<p>【字ひに向かう力・人間性等】          毎授業において自己を振り返り、練習計画を立てて意欲的に学習に取り組む。</p>				<p>毎授業において自己を振り返り、練習計画を立てて意欲的に学習に取り組んでいる。</p>		<p>合計 70</p>
--	--	--	--	---	--	------------------